



令和 8 年 7 月 1 日 現在
総世帯数 2,102 世帯
総人口 4,682 人
男 2,300 人
女 2,382 人

今年度の 各町会の行事

川西町会

- ・農休み (7月5日)
- ・ふれあい健康教室 (7月)
- ・八幡神社例大祭 (10月)
- ・敬老会 (10月)
- ※敬老祝い膳などを配布

町会新年会

※八幡神社お参り

- ・三九郎 (1月)
- ・ふれあい健康教室 (2月)

川東町会

- ・お船作り (8月上旬)
- ・納涼祭 (8月14日)
- ・お船流し (8月16日)
- ・パイナッブルカフェ (10月)
- ・敬老祝賀会・お十夜 (10月)
- ・三九郎 (1月)



【川東町会】花いっぱい運動

寺家町会

- ・町会交流スポーツ大会 (6月7日)
- ・みんなの縁側(福応寺にて) (6月18日)
- ・ふれあい夏祭り (8月13日)
- ・防災訓練 (10月初旬)
- ・別に各常会の催事あります。

南荒井町会



【南荒井町会】子ども夏祭り

- ・憩いの花壇 春の定植 (6月上旬)
- ・モルック体験会 (6月28日)
- ・子ども夏祭り (7月25日)
- ・刃物とき講習会 (8月1日)
- ・憩いの花壇 秋の定植 (11月上旬)
- ・しめ縄講習会 (12月6日)
- ・三九郎 (1月上旬)

町神町会

- ・陶芸教室(1回) (6月7日)
- ・ウォーキング体験会 (6月28日)
- ・自主防災訓練 (7月5日)
- ・陶芸教室(2回) (7月12日)
- ・陶芸教室(3回) (8月2日)
- ・青山様 (8月8日)
- ・山の神お祭り (9月21日)
- ・町内一斉清掃 (9月27日)
- ・運動広場草取り (10月4日)
- ・お十夜 (11月8日)
- ・三九郎 (1月10日)

下神町会

- ・モルック大会 (10月)
- ・自主防災訓練 (7・11月)
- ・納涼祭 (8月14日)
- ・三九郎 (1月)

梶海渡町会

- ・花壇春花苗定植 (6月7日)
- ・自主防災訓練 (7月5日)
- ・常会対抗ボッチャ大会 (7月5日)
- ・敬老会祝い品配布 (9月21日)
- ・花壇秋花苗定植 (11月8日)
- ・町会新年祝賀会 (1月1日)



【梶海渡町会】自主防災訓練

お花まつり 延命地藏尊祭り開催



5月6日、町神公民館の敷地内にある延命地藏尊前において、町会主催のお花まつりと延命地藏尊祭りが開催された。小学生がメインの町会行事ではあるが、町会役員も含めて約30名が参加した。

お花まつり開催にあたり、町会長から「花祭りは、お釈迦様の誕生をお祝いして、子どもの健やかな成長や願いの成就を祈る行事であり、お釈迦様に甘茶をかけてお祝します。花御堂内のお釈迦様は、右手を空へ、左手を地へ指さしています。これはお釈迦様が誕生された時に、右手を空へ、左手を地へ指さして『天上天下唯我独尊』と言ったとされており、その瞬間のお釈迦様の姿を表しているそうです。お釈迦様がどんな人も尊い目的を果たす為に人間に生まれてきたのだと、すべての人は平等であると仰ったのが『天上天下唯我独尊』である。」との説明があった。

最初に町会役員、参加者でお釈迦様が安置される花御堂を色とりどりの花々で飾り付けを

行った後、延命地藏尊前に花御堂を移動し、花御堂の中心には甘茶の入った桶にお釈迦様を安置した。

最後に、参加者全員でお釈迦様に柄杓を使って甘茶をそいでお参りを行い、子どもたちの無病息災と健やかな成長を願った。5年生の親子は、「昨年は雨だったが、今年は天気もよく、色鮮やかなお花できれいだった」と笑顔であった。

お花まつりの後、延命地藏尊祭りとして「お数珠回し」を行った。長さ3〜5mほどの大きな数珠を老若男女が輪になり、念仏を唱えながら繰り送り、自分のところに数珠の大きな房の部分がまわってきたら、合掌し、自身や周りの幸せ、日々の感謝に祈りを捧げた。大きな数珠を1周ほど繰り送りして、延命地藏尊祭りは終了した。

少子化の進行により、子ども主体の地域行事の実施が困難になりつつあるが、持続可能な形で受け継いでいくために、こうした地域行事への積極的な参加をお願いしたい。



寺家町会 スポーツ大会実施



6月7日、9時45分、神林体育館で寺家町会恒例の常会対抗スポーツ大会が34人（内役員8人）集合し、ボッチャとグラウンドゴルフの試合を行った。開会式で中川眞町会長は「町会の親睦を深める事と捉え、楽しんでほしい」と挨拶。即

グランドゴルフは運動場で18人が5チームで4ホールを2回廻る方式で行い、ボッチャは、中部のA、B、C班、北部、東部、南水寺常会6チーム方式で実施した。結果は、グランドゴルフは4チームのトップ決戦を行い山崎信市さんが1ホール差で優勝、2位は太田晴樹さん、3位は中川眞さんでした。ボッチャは4勝1分で南水寺常会が優勝し、2位は3勝1敗1分で北部常会、3位は中部常会C班の3勝2敗という結果だった。

終了式で座間体育副委員長は「怪我もなく、子どもの参加もあり、和気藹々のうちに終わり良かった」と結び、昼前に終了した。

見事なスロー連発の モルツク体験会

6月28日に西南公園屋内ゲートボール場にて南荒井モルツク体験会が開催された。

23人が参加し、開会式の後3〜4人の4チームに分かれて2つのコートで対戦した。最初にルール説明と練習を行ってから実戦を行った。初めての人や多少の体験がある人、大人も子どもも混ざって対戦を行った。どちらのコートでも高難度のスローを何度も成功させていた。給水と休憩の後、それぞれのコートでの勝利チーム同士と負けチーム



同士で2回戦を行い、Aー2チームが優勝した。対戦できなかったチーム同士が追加でもう1試合を行った後、閉会式を行い、体験会を終了した。

参加者は「去年も参加し、3回ほどモルツクをやったことがあるが、何度やっても楽しい。」
「初めてやってみたが結構おもしろい。またやってみたい。」など語った。

deおでかけ キャンピングバス

梅雨真っ只中の6月22日、「キャンピングバスdeおでかけ」が行われた。これは、令和9年度より福祉100円バスの利用がキャンピングバスになるという事で、練習を兼ねて路線バスを利用し、おぶへ出かけましょー！というものだ。

下神・川東町会から合わせて5名の参加者が去る5月27日に福祉ひろばで講座を受け、本番に挑んだ。

当日は、バスに乗り込む前に紙製プリペイドカードを使って『チケットQR』を読み取る。行きはカードと画面を上手く合わせられなくて苦労したようだったが、帰りの乗車時は比較的スムーズに読み取れていた。

おぶへ到着後は入浴・食事・歓談を楽しむプチ小旅行



キーワードはなに？

本誌神林版の記事内に散りばめられているキーワードを見つけて言葉にしてください。

分かった方は神林公民館に備え付けの用紙に必要事項を記入してご応募ください。正解者の中から抽選で**5名に500円分のクオカード**をプレゼント！締切は**8月24日(月)**。当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募お待ちしております！

【前回の答え】

ころもがえ

【今回のキーワード】

〇〇〇〇〇〇〇



気分を味わえたようだった。参加者の方々からは、「最初は慣れなくて大変だったけど練習になって良かった。」「90代、これからもいろいろ挑戦していきたい。」といううな声が続いた。バスを待つ間には、バスと電車を乗り継いで博物館や美術館、映画も観たいわねーと笑いながら夢を膨らませていった。

鎖川

新緑の季節も終わり緑がより深くなる季節を迎えた。この季節はカラッと晴れた日も多いが雨上がりの景色も素敵である。雨が空や山、木々をきれいに洗い流したかのように世界が深い青や緑に輝き、湿った土の香りも良い。そこに虹が架かると思わずシャッターを押したくなるぐらいに綺麗だ。

そんな虹も漢字の成り立ちから昔は天空を貫く大蛇として不気味な「生き物」と思われていたようだ。時が流れ今では空気中の水滴に太陽光が屈折・反射されることで発生する「自然現象」となっており、幸運のサインや希望の架け橋といった前向きなイメージに変わっていった。実際虹を見ていると虹の上を渡ってみたいくなるし（無理だけど）ワクワク、キラキラした気持ちになる。

昨今、ナフサショックや相次ぐ熊の出没などと下を向きたくなる事ばかりだが、ちょっと顔を上げてみて移ろいゆく季節や景色を楽しみ、愛でる。そんなちよっぴりの心のゆとりを忘れないでいよう。と思う今日この頃である。